

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	火災に対応する防災マニュアルの整備や訓練は行われているが、広域災害に対する避難訓練等を含む防災対策が十分には行われていない。状況に応じ地震・風水害等の広域災害に対応できるよう更新できる防災マニュアルを作成する必要性がある	1.地震災害に対応する暫定版の防災マニュアルを策定する 2.風水害災害に対応する暫定版の防災マニュアルを策定する	1.防災委員会が、地震対応防災マニュアルを以下の対策として原案を作成する ① 平常時における地震防災対策 ② 注意情報・警戒宣言時における対策 ③ 発生時における地震防災対策 ④ 地震発生後の被災生活確保対策 2.防災委員会が風水害対応の防災マニュアルを以下の対策として原案を作成する ① 平常時における風水害対策 ② 気象情報警報発表時における対策 ③ 発生時における対策 ④ 発生時における対策 3.地震・風水害対応の防災マニュアル原案を元に 事業所内・地域推進運営会議等で検討を加え、避難訓練等の実践を行い、暫定版の防災マニュアルを策定する	15ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。